

会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	株式会社和井田製作所 (英文社名:WAIDA MFG. CO., LTD.)
所在地	〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地
設立	1946年10月22日
資本金	8億4,330万円
従業員数	171名(連結)
連結子会社	和井田友嘉精機股份有限公司(台湾)

当社は、2019年1月1日を効力発生日として、当社の完全子会社であったジャパン・イー・エム株式会社を吸収合併いたしました。

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	7,028,000株(自己株式599,349株を含む)
株主数	3,058名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
和井田 叔生	430,060	6.68
和井田 光生	426,500	6.63
株式会社十六銀行	321,300	4.99
株式会社三菱UFJ銀行	321,000	4.99
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	314,200	4.88
和井田 叔子	250,000	3.88
和井田製作所従業員持株会	144,100	2.24
和井田 克子	121,200	1.88
和井田 雅生	120,800	1.87
岐阜信用金庫	110,000	1.71

(注) 持株比率については、自己株式(599,349株)を控除して算出しております。

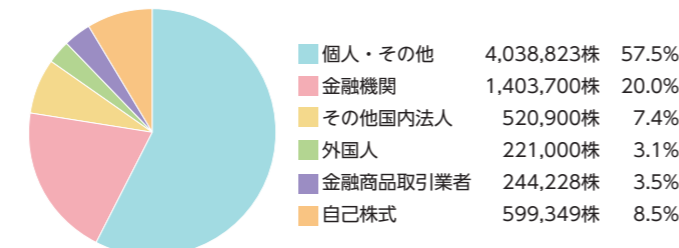
役員 (2019年6月18日現在)

代表取締役会長兼社長	和井田 光生
代表取締役副社長	久保 朝義
常務取締役	森下 博
取締役	洞口 秀臣
取締役	藤井 啓太
取締役(監査等委員)	田村 孝至
取締役(監査等委員)	渡邊 一(弁護士)
取締役(監査等委員)	山下 英一(税理士)

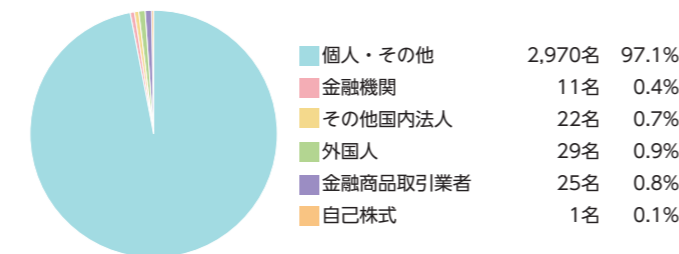
(注) 渡邊一氏及び山下英一氏の両名は、社外取締役であります。両名を独立役員として指定し、東京証券取引所に届け出ております。

株式分布状況 (2019年3月31日現在)

○株式数構成比



○株主数構成比



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
公告方法	電子公告 アドレス: https://www.waida.co.jp/ ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所	〒460-8685 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払いについて株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

お問い合わせ先 株式会社 和井田製作所 経営企画部
〒506-0824 岐阜県高山市片野町2121番地
TEL:0577-32-0390 FAX:0577-37-0020 URL <https://www.waida.co.jp/>



第90期 株主通信

2018年4月1日▶2019年3月31日

五色ヶ原 布引滝 (岐阜県高山市丹生川町)

ごあいさつ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。
第90期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の当社グループは、国内外の旺盛な市場環境を背景に受注が好調に推移いたしました。
また、かねてより継続して取り組んでおります「利益体質の強化」や、重要な経営課題としております「欧米地域への営業展開」につきましても、一定の成果が得られたことから、上場来最高収益を達成することができました。
市場環境は不透明感を増しておりますが、体制を引き締めさらなる企業成長に向けた基礎づくりを進めてまいります。
株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。
代表取締役会長兼社長 和井田 光生

第90期の概況

第90期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の当社グループは、期初から高い水準の受注残を抱えてのスタートとなり、その後米中貿易摩擦の影響で一時的に弱含んだものの、全体としては高い水準の受注を維持いたしました。また、工作機械業界全体の過熱感にともなう主要部品の調達難も落ち着きを取り戻し始め、増産体制強化の取り組みも期中に一定の成果をあげることができたことから、昨年8月6日に上方修正を行った計画をさらに上回る売上を計上することができました。

この結果、売上高は8,761百万円、経常利益は1,981百万円、当期純利益は1,451百万円と、収益ともに上場来最高額を更新いたしました。

第91期の見通し

第91期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の業績は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題などの影響で中国や欧米市場を中心に一部で設備投資に慎重な動きが見受けられることから、第90期を下回る見通しです。しかしながら、期初の段階で多くの受注残を抱えていることや、国内市場が堅調であり海外市場も切削工具関連を中心に底堅く推移する見通しであることから、業績は引き続き高い水準を維持するものと予想しております。

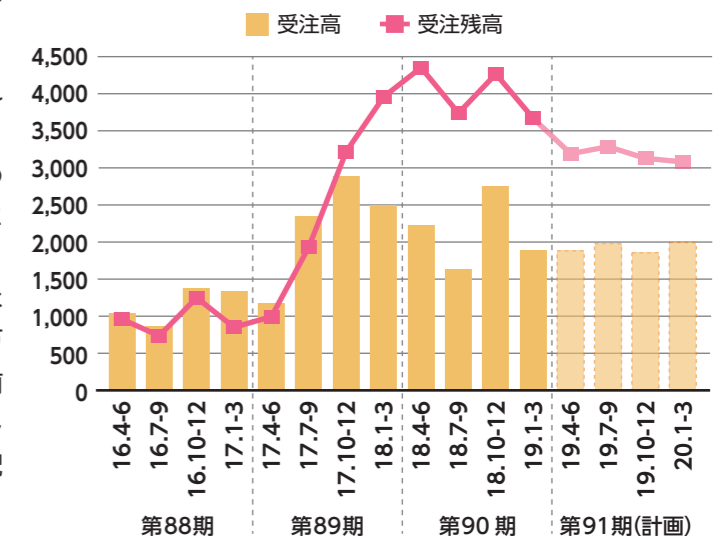
海外市場につきましては、市場環境の不透明感を受け受注が鈍化する見通しですが、一定の引合案件は維持しており投資意欲そのものが減退している状況ではありません。今後、米中やEUにおいて状況に改善が見られれば、受注が

拡大に転じる可能性もあることから、増産体制を維持するとともに、市場の変化に即応できるよう情報収集に努めてまいります。

また、新製品開発につきましては、昨年11月に開催されたJIMTOF2018（日本国際工作機械見本市）に出展したコンセプトマシン4機種を順次市場投入すべく、開発を進めております。既に1機種を市場投入しており、需要喚起による受注の拡大に努めてまいります。

以上の市場環境と施策をふまえ、第91期通期の売上高は8,305百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益は1,759百万円（前年同期比11.2%減）、当期純利益は1,224百万円（前年同期比15.6%減）となる見通しです。配当金につきましては、第91期中間配当金は1株につき25円、第91期期末配当金は25円（年間では50円）を予定しております。

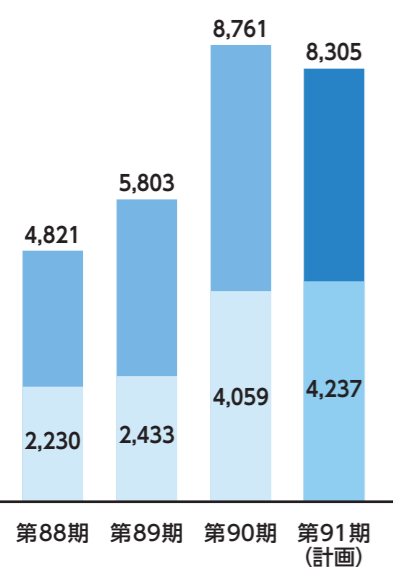
受注高・受注残高の推移（単位：百万円）



業績ハイライト

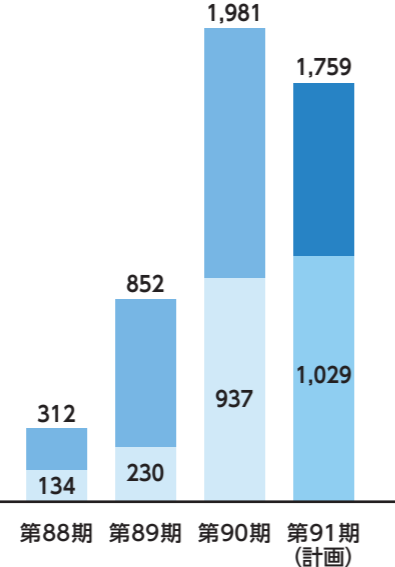
売上高（単位：百万円）

■ 上半期 ■ 通期



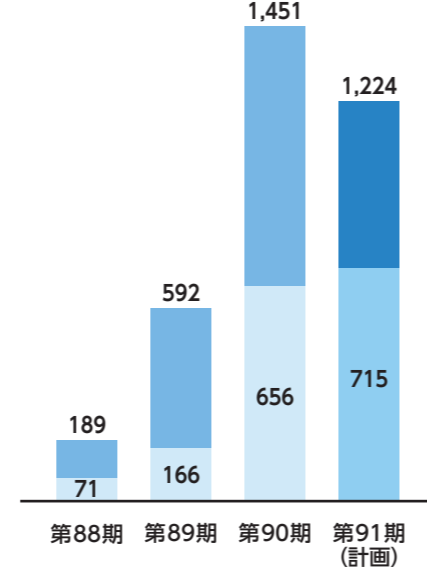
経常利益（単位：百万円）

■ 上半期 ■ 通期



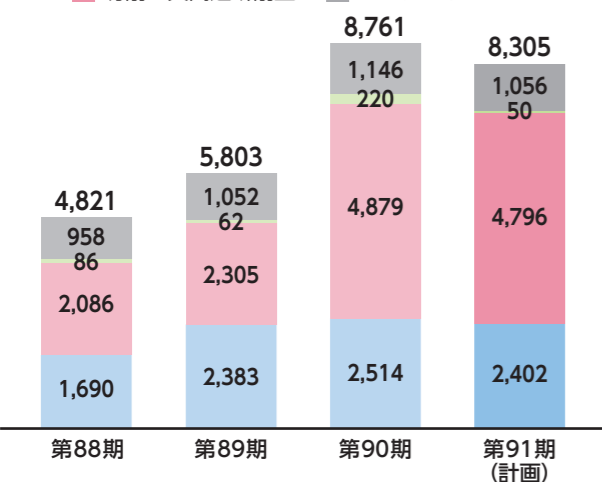
当期純利益（単位：百万円）

■ 上半期 ■ 通期



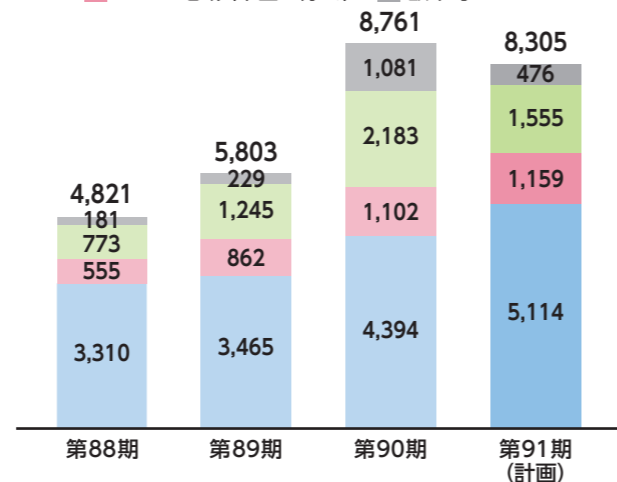
品目別売上高（単位：百万円）

■ 金型関連研削盤 ■ その他の機械
■ 切削工具関連研削盤 ■ アフターサービス



地域別売上高（最終据付地にて集計）（単位：百万円）

■ 国内 ■ 中国
■ アジア地域（中国を除く） ■ 欧米等



トピックス

UJG-35i を市場投入いたしました

昨年11月の「JIMTOF2018(日本国際工作機械見本市)」にコンセプトマシンとして発表したジグ研削盤 UJG-35i を市場投入いたしました。当製品は、高精度・高能率加工に定評のある従来機の特徴はそのままに、インターフェースソフトを搭載したインテリジェントジグ研削盤であります。

引き続き新製品の市場投入を進め、受注の拡大に取り組んでまいります。



個人投資家説明会を開催いたしました

2019年1月25日(金)に名古屋市で開催された野村インベスター・リレーションズ株式会社(野村IR)主催の「合同個人投資家セミナー」に参加し、当社の会社説明を行いました。

動画も交えながら、事業内容や製品の特長、ビジネスモデルと事業戦略などについて説明を行い、ご来場の皆様に高い関心を持っていただくことができました。



TIMTOS 2019 に出展いたしました

2019年3月4日(月)～9日(土)に台湾の台北で開催された「TIMTOS 2019(台北国際工作機械展)」に、現地子会社「和井田友嘉精機股份有限公司」の協力のもと出展いたしました。

今後も「和井田友嘉精機股份有限公司」と協調して、アジア地域におけるグローバル展開を積極的に進めてまいります。



※ 記載金額は、表示単位未満の端数は切り捨てて表示しております。
 ※ 本株主通信では「親会社株主に帰属する当期純利益」および「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「当期純利益」として表示しております。
 ※ 地域別売上高において、第89期より中東地域の売上区分を「アジア地域（中国を除く）」から「欧米等」に変更しております。